

食育事業取組報告書(住吉小)

食育活動区分	(該当するものを□で囲む) 育てる・ <input type="checkbox"/> 作る <input type="checkbox"/> ・ <input checked="" type="checkbox"/> 食べる <input type="checkbox"/> ・返す	実施年月日	令和7年12月9日 10日 11日
教科名	家庭科	指導者	6年担任 市教委栄養士
単元名	まかせてね今日の食事		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養バランスを考えてお弁当の内容を考えることができる。 ・栄養バランスのよい弁当を作ろうとする意欲を持つことができる。 		
児童・生徒の活動		支援・指導上の留意点	
<p>【食育授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○弁当作り経験を確認する。 ○弁当の写真を見て、足りないものに気付く。 ○弁当作りのポイントを知る。 ○弁当の献立を考える。 ○授業から分かったことや気付いたことをまとめる。 <p>【調理実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道具の使い方や料理の手順を確認する。 ○少人数の班になって、調理する。 ○使ったものの片付けを行う。 ○全員で食べる。 ○振り返りを書く。 		<p>【食育授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人でお弁当を作ったことがあるかを尋ね、「一人で弁当を作ること」に意識を向けさせる。 ・弁当の写真から栄養バランスの偏りに気付かせ、バランスの良い弁当がどんなものかを考えさせる。 ・弁当作りのポイントを全体で確認し、自作弁当の献立をポイントに沿って考えさせる。 <p>【調理実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを前方に集め、全員で包丁の使い方や食材の切り方などを確認する。 ・班で協力し、指導者の助言やレシピを参考にして調理する。 ・班で分担して、調理道具や食材の片付けを行う。 ・全員で、残さず、楽しく、おいしく食べ、手作り弁当の良さを実感させる。 	
			
		<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁当の写真 ・弁当ポイントの掲示物 ・調理手順 ・道具の使い方 	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○児童は、適切な栄養バランスを学習することで、好みの料理だけを食べるのではなく、成長のために苦手な料理も食べようという気持ちを育むことができた。 ○児童は、料理することを通して、班で協力することの良さや料理を作ってくれる家族への感謝の気持ちを抱くことができた。 △年間を通じて、調理実習を2回実施した。いずれも児童には好評であり、食を学ぶ機会として効果的であったため、定期的に調理実習を行えるよう、カリキュラムの見直しを計る。 		
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学年だよりや学級だよりで、食育授業や調理実習で学んだことを紹介し、家庭でも取り組めるようにした。 ・学校だよりやHPで、様々な学年の食育授業の様子を紹介した。 		